

フォトジャーナリスト

小原一真
おばらかずま

講演会
こうえんかい

原発事故から時間が経った場所を、あらためて「訪れる」こと。

げんぱつじこ

じかん

た

ばしょ

おとず

おこな

おこな

おこな

おこな

おこな

おこな

おこな

おこな

おこな

ほんかん

かいかいぎしつ

福島第一原発事故から15年
ふくしまだいいちげんぱつじこ
が経過した現在も、なお人の
たちいりが制限される「帰還
こんなんくいき」を訪れ、写真撮影
たいけん

を行った体験を軸に講演を行
う。

あわせて、1986年に起きたウ
クライナ・チエルノブイリ

原子力発電所事故から約30
げんしりょくはつでんしょく
ねんご

年後に撮影した写真を参照
げんぱつじこ
しゃしん
さんしゅう

しながら、原発事故後の社会
が時間とともにどのように
風景を変え、人々の記憶や
生活を変えていくのかを考
える。

15年後の原発事故の風景を訪ねる——福島とチエルノブイリの風景——

ホームページ



【お問い合わせ】

茨木市立豊川いのち・愛・ゆめセンター
あい

住所：茨木市豊川4丁目4番28号
じゅうしょ いばらきしとよかわ ちょうめ ばん ごう

電話：072-643-2069
でんわ

FAX：072-641-4804

E-mail：toyokawa_ai@city.ibaraki.lg.jp

について
日程
ねん がつ にち すい
2026年2月18日（水）

時間
じかん
18:30 ~ 20:30

ばしょ
場所
いばらきしりつとよかわ
あい
茨木市立豊川いのち・愛・ゆめセンター
ほんかん
かいかいぎしつ
本館2階会議室